工事便り【白石ポンプ場】

第　3　回

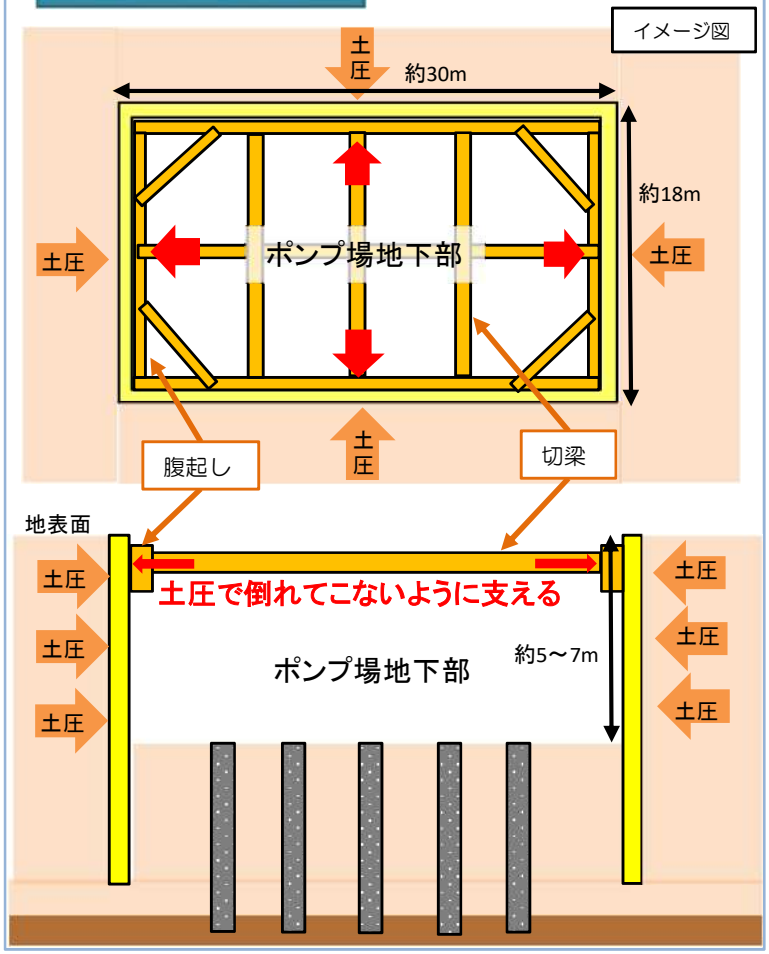
桃太郎のまち岡山

工事進捗状況

第３回では、ポンプ場の地下部分を築造するための掘削工事について説明します。
第2回で紹介した鋼矢板を設置した後は土を掘削していきます。掘削の途中で鋼矢板が倒れてこないように切梁（きりばり）・腹起し（はらおこし）といった鋼材で支えを取りながら、深さに応じて様々な機械を用いて掘り進めていきます。掘削が完了したら、鉄筋工事を行います。

掘削工事について

切梁・腹起しについて



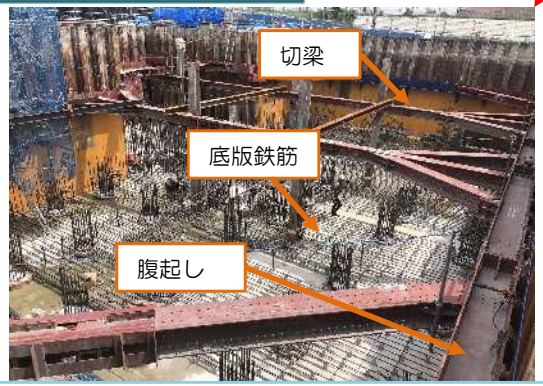
掘削状況①

ポンプ場の基礎の深さまで、掘削機の力で掘り進んでいきます。

掘削状況②

土圧を支えるために、切梁・腹起しと呼ばれる鋼材を設置していきます。

底版部鉄筋工事状況



地下のすごく深いところまで掘り下げていくんだネ！